

連絡先:	国土交通省 自動車局 審査・リコール課リコール監理室
	TEL: 03-5253-8111 内線 42354
アドレス:	http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年5月20日

リコール届出番号	外-2334	リコール開始日	平成28年5月21日						
届出者の氏名又は名称	フォード・ジャパン・リミテッド 代表取締役 日本における代表者 森田 俊生	<table border="1"> <tr> <td>製作国:</td> <td>アメリカ合衆国</td> </tr> <tr> <td>製作者名:</td> <td>フォード自動車株式会社</td> </tr> <tr> <td>問い合わせ先:</td> <td>お客様相談室 0120-125175</td> </tr> </table>		製作国:	アメリカ合衆国	製作者名:	フォード自動車株式会社	問い合わせ先:	お客様相談室 0120-125175
製作国:	アメリカ合衆国								
製作者名:	フォード自動車株式会社								
問い合わせ先:	お客様相談室 0120-125175								
不具合の部位（部品名）	排気管								
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	排気管の熱害対策が不適切なため、排気管が発する熱が燃料タンク、燃料蒸発ガス抑止装置の配管、駐車ブレーキの固定部品等に伝わり溶損するおそれがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料タンクや燃料蒸発ガス抑止装置の配管から燃料等が漏れ出し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。また、駐車ブレーキケーブルの固定等ができなくなり、駐車ブレーキが作動しなくなるおそれがある。								
改善措置の内容	全車両、燃料タンク、燃料蒸発ガス排出抑止装置、駐車用ブレーキを点検して、異常が認められるものは新品と交換した上で、熱害対策を行い、損傷していないものは、熱害対策を行う。								
不具合件数	国内： 0 件	事故の有無	国内： 無し						
発見の動機	本国の情報による。								
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアストライカー付近に外-2334のステッカーを貼付する。 								

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
フォード	不明	マスタング	1FA6P8TH9F5307447～ 1FA6P8TH5F5356757 平成26年10月3日～平成27年2月2日	260	15年型 クーペ 2.3L
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年10月3日～平成27年2月2日	(計260台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。